

国立成育医療研究センターでは下記の研究を実施しております

研究名：

ウイルス診断と免疫応答の評価による、免疫不全小児の感染制御に関する研究

1．研究の目的

免疫が弱くなる病気をお持ちのお子さんや、臓器移植や骨髄移植を受けたお子さんでは、免疫は非常に弱くなっているため、感染症が起きると重症化しやすく注意が必要です。当センターではウイルスの量を数値化したり、免疫の状態を測定したりしながら、これらの病気が正しく診断、治療するため取り組んでいます。

本研究では、これまでに上記の検査を受けられてこられた患者さんの臨床データをもとに、免疫の弱いお子さんに起きる感染症を安全に制御できる方法の確立を目指します。

2．研究の方法

研究対象：2005年年4月～2021年7月までに当センターにて免疫が弱い状態のお子さんに生じる感染症（日和見感染症）の診断検査を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2027年12月

研究方法：これまで当センターで実施した日和見感染症のウイルス学的、免疫学的データを後方視的に分析し、追加で新たに病原性が明らかになったウイルスの検査・特に重要な感染症を起こした原因検索として特定の遺伝子検査などを行います。

3．研究に用いる情報・検体の種類

病歴、検査データ、検査用検体の残りによる追加検査結果、移植の種類、合併症など
患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定ですが個人が特定できる情報は一切含みません。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、**2021年08月31日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 高度感染症診断部 山田全毅

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（代表）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 高度感染症診断部 今留謙一